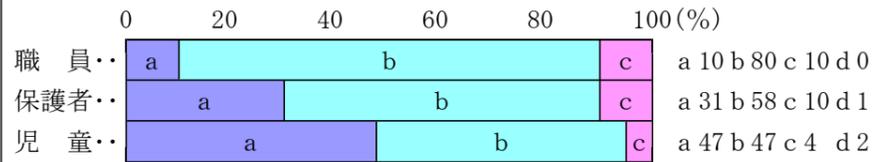


令和5年度 今町小学校「学校の取組に関するアンケート」集計結果（お知らせ）

令和6年2月1日 都城市立今町小学校

学力向上・学習指導の充実

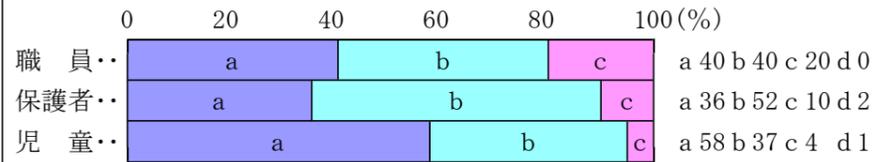
問1 学校では、子どもの思考力・表現力を伸ばす授業と個別の指導を工夫しており、お子さんに基礎的な学力が身に付いている。



◎ 職員、保護者、児童とも概ねよい評価でした。基礎的な学力を向上させる学習指導や個別指導の効果が表れているものと思われます。
☆ 今後も学力を向上させる学習指導や個別指導の工夫をしていきます。

主体的な学習態度の育成

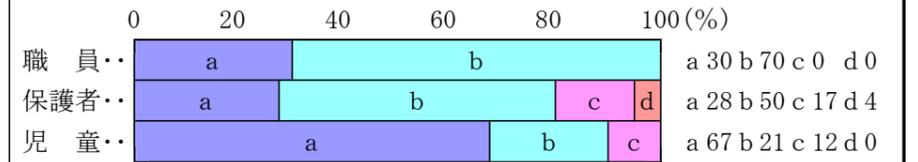
問2 学校では、タブレット・映像・学習ソフトなどを活用した授業と指導の工夫をしており、お子さんが学習に積極的に取り組んでいる。



◎ 職員、保護者、児童とも概ねよい評価でした。ICT活用や指導の工夫の効果が、積極的な学習の取組に表れているものと思われます。
☆ 今後も教材教具や指導の工夫により、積極的な学習態度を促します。

基本的な学習習慣の定着

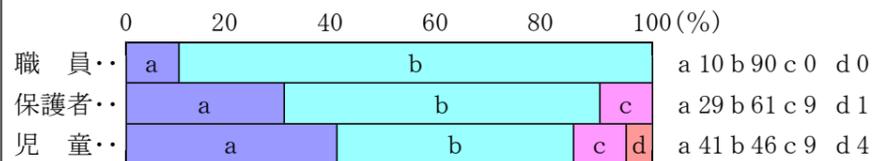
問3 学校では、キュビナ（AIソフト）、家庭学習（宿題・課題）の指導を工夫しており、お子さんに学習に取り組む習慣が身に付いている。



◎ 職員、保護者、児童とも概ねよい評価でした。多くの児童がキュビナや家庭学習に取り組んでおり、学習習慣が定着してきています。
☆ 今後も家庭学習の指導に力を入れ、学習習慣の定着を進めていきます。

基本的な生活習慣の育成

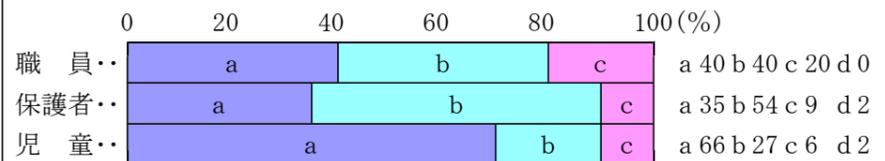
問4 学校では、あいさつ、言葉づかい、きまりを守ることなど基本的な生活習慣の指導をしており、お子さんにこれらの習慣が身に付いている。



◎ 職員、保護者、児童とも概ねよい評価でした。児童には、低い評価も見られました。あいさつや言葉づかいに課題があるものと思われます。
☆ 今後もあいさつや言葉づかいの指導に力を入れていきます。

豊かな心を育む教育の推進

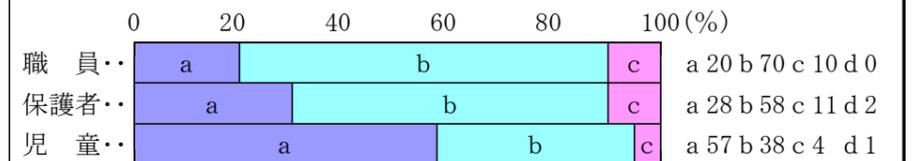
問5 学校では、豊かな心を育む体験活動（校外活動・交流活動・人材活用）を工夫しており、お子さんに豊かな心や態度が育っている。



◎ 職員、保護者、児童とも概ねよい評価でした。校外活動・交流活動・人材活用により、豊かな心を育む体験活動を進めることができました。
☆ 今後も体験活動を工夫し、豊かな心や態度の育成に努めていきます。

特別支援教育の考え方を基にした指導

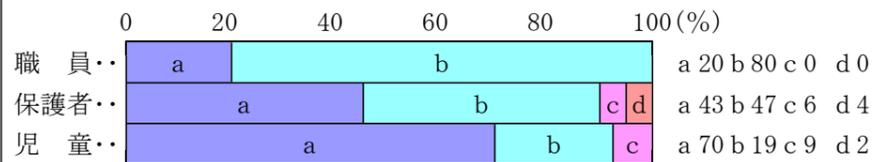
問6 学校では、自分のよさに気づき、お互いのよさを認め合う指導を進めており、お子さんに自己肯定感や他者肯定感が育っている。



◎ 職員、保護者、児童とも概ねよい評価でした。ポジティブ行動支援、ソーシャルスキルの指導の効果が少しずつ表れているものと思われます。
☆ 今後も自己肯定感、他者肯定感を育てる指導を進めていきます。

基礎体力の向上・意識の向上

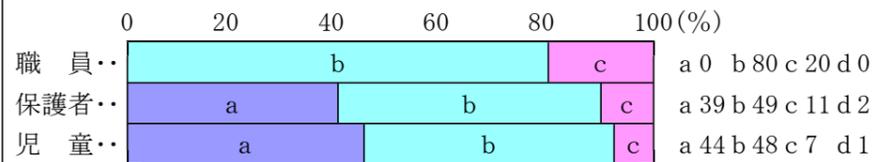
問7 学校では、体育の授業や体力向上（運動会、持久走など）の指導を工夫しており、お子さんの基礎的な体力が向上している。



◎ 職員、保護者、児童とも概ねよい評価でした。体育の授業、運動会、持久走練習などの効果が、体力の向上に表れているものと思われます。
☆ 今後も体育の授業や体力向上の活動を工夫して体力向上を進めます。

学校保健・健康教育の充実①

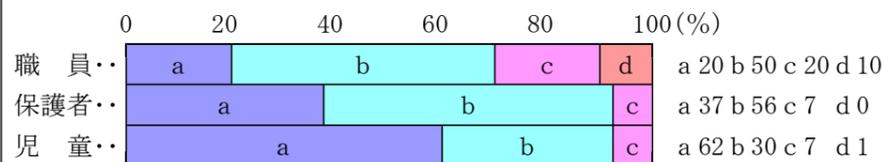
問8 学校では、「早寝・早起き・朝ごはん」の指導や感染症予防の指導をしており、お子さんに健康的な生活習慣が身に付いている。



◎ 職員、保護者、児童とも概ねよい評価でした。感染症予防に対する家庭の理解・協力もあり、指導の効果が表れているものと思われます。
☆ 今後も「早寝・早起き・朝ごはん」の指導を推進していきます。

学校保健・健康教育の充実②

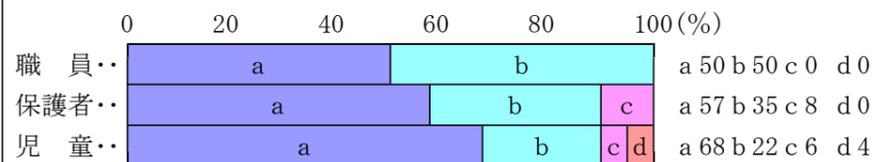
問9 学校では、健康的な生活に関する取組や病気・むし歯治療などについて保護者に啓発をしており、家庭での実践や協力がなされている。



◎ 保護者、児童は、概ねよい評価でした。家庭での実践・協力の成果が表れたものと思われます。むし歯治療率は例年の数値を下回りました。
☆ むし歯治療については、保護者への啓発を一層継続していきます。

学校の教育活動の発信（家庭・地域との連携）

問10 学校では、学級通信、保健通信、学校通信、ホームページなどで教育活動を発信しており、家庭や地域への理解や協力が図られている。



◎ 職員、保護者、児童とも大変よい評価でした。各種通信等による教育活動の発信により、理解や協力が図られているものと思われます。
☆ 今後も各種通信による教育活動の積極的な発信に努めていきます。

- 実施時期 令和6年1月12日（金）～21日（日）10日間
- 回答数 職員10 保護者112（全児童対象） 児童143
- 回収率 職員100% 保護者82% 児童93%
- 設問数 全対象10問
- 設問内容 保護者と職員は同内容、児童は児童向けの内容で実施。

- a ..そう思う
- b ..どちらかといえばそう思う
- c ..どちらかといえばそう思わない
- d ..そう思わない

コメントの「◎」の文は結果の概要を、「☆」の文は今後の学校の取組や努力内容を示しています。

■ 全体的な特徴として..

- ◎ どの設問も「a」「b」の回答が多く、概ねよい評価です。また、ほとんどの設問で、職員、保護者、児童の順に「a」「b」の回答が増えています。
- ☆ 設問によっては、「c」「d」の評価も若干見られます。個に応じた指導、学校と家庭との連携などの対応を図っていく必要があると考えます。

